

【専門分野】

科目名	生活を支える看護Ⅰ (地域のなかでの暮らし)	講師名	専任教員	学 年	1	履 修 期	第1学期
単 位	1単位						
時間数	15時間						
講師実務経験	看護師としての臨床経験、看護管理者としての実務経験あり。						
授業概要	地域の人々の暮らしと暮らしの基盤となる地域について探求し、暮らしや地域の状況が健康に及ぼす影響を考える。						
授業科目目標	1. 地域の人々の暮らしと暮らしの基盤となる地域について理解できる。 2. 暮らしと地域の状況が健康に与える影響について理解できる。						
授業計画	<p>1回：人々の暮らしの理解</p> <p>2回：暮らしと地域のかかわりの理解</p> <p>3回：</p> <p>4回：</p> <p>5回：</p> <p>地域の環境や人々の暮らしと健康（課題の探求）</p> <p>地形、地域性、気候、風土・風習、衣食住、子育ての状況、労働・就労状況、高齢者の生活の様子、受療状況、生活習慣、地域の世帯構成・割合、人口構成、家族構成、生活のしやすさ・利便性、近隣の地域住民同士の関係性、近所づきあい、市民グループ、ボランティアや住民による自主活動、民生委員、老人クラブ、放課後児童クラブ、学校と地域のつながり、企業（職場）と地域のつながり、地域の行事、多様な家族、多様な価値観・健康観、生きがい など</p> <p>6回：地域の環境や人々の暮らしと健康（整理とまとめ）</p> <p>7回：地域の環境や人々の暮らしと健康（学びの共有）</p> <p>8回：終了試験</p>					<p>講義</p> <p>講義</p> <p>グループワーク (フィールドワーク)</p> <p>グループワーク</p> <p>グループワーク</p>	
評価方法	講義への参加状況、発表にて評価						
テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論 [1] 地域・在宅看護の基盤, 医学書院.						
参考書	1. 国民衛生の動向 2021/2022, 厚生統計協会. 2. 公的機関のホームページ等						
学生へのメッセージ	看護の対象となる人々が、どのような環境で生活を送っておられるのか、学校周辺の地域について自分たちが地域に出て、実際に地域の方々にインタビューをして理解して下さい。それぞれ調べたことを学生間で共有し、学びを深めて下さい。						